



製品情報・成分平均分析表一覧等

Multifunction 新発売

ロイヤルカナンMシリーズ

“ひとつの食事”で併発疾患に最善のソリューション

犬用 (規格:1kg/3kg)

猫用 (規格:500g/2kg)

pHコントロール V2
下部尿路疾患

腎臓サポート
慢性腎臓病

pHコントロール V2
下部尿路疾患

pHコントロール
下部尿路疾患

pHコントロール
下部尿路疾患

+

+

+

+

+

低分子プロテイン
食物アレルギーによる
皮膚疾患・消化器疾患

低分子プロテイン
食物アレルギーによる
皮膚疾患・消化器疾患

満腹感サポート
肥満

満腹感サポート
肥満

CLT
特発性膀胱炎



©ROYAL CANIN®2014

Multifunction 犬用・猫用 **ドライタイプ製品** 成分平均分析表一覧

単位/100kcal

犬用

猫用

単位/400kcal

成分	単位/ 100kcal	犬用		猫用		
		pH コントロール V2 + 低分子プロテイン	腎臓サポート + 低分子プロテイン	pH コントロール V2 + 満腹感サポート	pH コントロール + 満腹感サポート	pH コントロール + CLT
タンパク質	g	5.4	3.5	11.1	11.2	9.5
脂肪	g	4.0	4.7	3.5	3.0	3.1
食物繊維	g	1.9	1.7	9.9	7.7	3.6
灰分	g	2.2	1.0	2.7	3.2	2.6
水分	g	2.6	2.4	3.5	1.8	1.5
炭水化物	g	12.1	12.7	10.0	9.2	9.8
カルシウム	g	0.1	0.1	0.3	0.4	0.3
カリウム	g	0.22	0.15	0.30	0.33	0.22
リン	g	0.13	0.04	0.26	0.38	0.27
マグネシウム	g	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02
鉄	mg	4.3	3.1	4.6	5.1	3.8
銅	mg	0.40	0.37	0.56	0.49	0.42
亜鉛	mg	5.9	5.3	6.9	5.2	4.8
クロール	g	0.55	0.23	0.69	0.64	0.53
ナトリウム	g	0.35	0.09	0.35	0.36	0.32
セレンウム	mg	0.007	0.006	0.010	0.011	0.008
EPA + DHA	mg	97	124	107	46	188
L-カルニチン	mg	-	-	11.1	6.6	5.6
タウリン	g	0.04	0.05	0.02	0.09	0.06
アルギニン	g	0.38	0.22	0.56	0.58	0.49
ビタミンA	IU	848	782	778	870	870
ビタミンE	mg	16.1	15.6	29.6	23.3	16.8
ビタミンC	mg	-	7.2	-	-	-
ビタミンD3	IU	24.2	19.9	37.1	29.5	22.4
ビタミンB1	mg	0.79	0.72	0.67	0.53	0.72
ビタミンB2	mg	1.41	1.29	2.40	1.91	1.30
パントテン酸	mg	4.21	3.85	2.23	2.07	3.89
ビタミンB6	mg	2.20	2.01	1.10	1.47	2.03
ビタミンB12	mg	0.004	0.004	0.007	0.006	0.004
ニコチン酸	mg	14.00	12.78	7.44	5.93	12.94
ピオチン	mg	0.09	0.08	0.07	0.11	0.08
葉酸	mg	0.40	0.36	0.18	0.40	0.36
コリン	mg	59.2	59.6	77.8	98.5	81.3
代謝エネルギー	kcal/100g	372	403	270	305	357

成分	単位/ 400kcal	犬用
		pH コントロール V2 + 低分子プロテイン
タンパク質	g	21.5
脂肪	g	16.1
食物繊維	g	7.4
灰分	g	8.8
水分	g	10.2
炭水化物	g	48.3
カルシウム	g	0.5
カリウム	g	0.86
リン	g	0.54
マグネシウム	g	0.04
鉄	mg	17.1
銅	mg	1.61
亜鉛	mg	23.8
クロール	g	2.20
ナトリウム	g	1.40
セレンウム	mg	0.027
EPA + DHA	mg	388
L-カルニチン	mg	-
タウリン	g	0.17
アルギニン	g	1.53
ビタミンA	IU	3391
ビタミンE	mg	64.6
ビタミンC	mg	-
ビタミンD3	IU	96.9
ビタミンB1	mg	3.1
ビタミンB2	mg	5.7
パントテン酸	mg	16.8
ビタミンB6	mg	8.79
ビタミンB12	mg	0.016
ニコチン酸	mg	56.0
ピオチン	mg	0.36
葉酸	mg	1.58
コリン	mg	237
代謝エネルギー	kcal/100g	372



犬用		猫用	
腎臓サポート + 低分子プロテイン	pH コントロール V2 + 満腹感サポート	pH コントロール + 満腹感サポート	pH コントロール + CLT
13.9	44.5	44.6	38.1
18.9	14.1	11.8	12.3
6.7	39.6	30.9	14.6
4.0	11.0	12.6	10.2
9.4	14.1	7.2	6.2
50.7	39.9	36.6	39.1
0.3	1.3	1.7	1.2
0.60	1.19	1.31	0.90
0.16	1.04	1.51	1.10
0.06	0.09	0.09	0.08
12.5	18.4	20.5	15.1
1.49	2.22	1.97	1.68
21.3	27.6	20.6	19.2
0.91	2.74	2.57	2.12
0.35	1.41	1.44	1.29
0.025	0.041	0.043	0.034
496	430	184	752
-	44.5	26.3	22.4
0.21	0.07	0.34	0.25
0.86	2.22	2.31	1.94
3127	3112	3480	3478
62.5	118.6	93.2	67.3
28.8	-	-	-
79.4	148.2	118.2	89.8
2.9	2.7	2.1	2.9
5.2	9.6	7.7	5.2
15.4	8.9	8.3	15.6
8.03	4.40	5.87	8.12
0.015	0.028	0.022	0.015
51.1	29.7	23.7	51.8
0.33	0.28	0.44	0.33
1.45	0.71	1.62	1.46
238	311	394	325
403	270	305	357

単位/製品重量		犬用			猫用	
成分	単位	pH コントロール V2 + 低分子プロテイン	腎臓サポート + 低分子プロテイン	pH コントロール V2 + 満腹感サポート	pH コントロール + 満腹感サポート	pH コントロール + CLT
タンパク質	%	20.0	14.0	30.0	34.0	34.0
脂肪	%	15.0	19.0	9.5	9.0	11.0
食物繊維	%	6.9	6.7	26.7	23.5	13.0
灰分	%	8.2	4.0	7.4	9.6	9.1
水分	%	9.5	9.5	9.5	5.5	5.5
炭水化物	%	44.9	51.1	26.9	27.9	34.8
カルシウム	%	0.5	0.3	0.9	1.3	1.1
カリウム	%	0.8	0.6	0.8	1.0	0.8
リン	%	0.5	0.2	0.7	1.2	1.0
マグネシウム	%	0.04	0.06	0.06	0.07	0.07
鉄	mg/kg	159	126	124	156	135
銅	mg/kg	15	15	15	15	15
亜鉛	mg/kg	221	215	186	157	171
クロール	%	2.0	0.9	1.9	2.0	1.9
ナトリウム	%	1.3	0.4	1.0	1.1	1.2
セレンウム	mg/kg	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
EPA + DHA	%	0.36	0.50	0.29	0.14	0.67
L-カルニチン	mg/kg	-	-	300	200	200
タウリン	%	0.2	0.2	0.1	0.3	0.2
アルギニン	%	1.42	0.87	1.50	1.76	1.73
ビタミンA	IU/kg	31500	31500	21000	26500	31000
ビタミンE	mg/kg	600	630	800	710	600
ビタミンC	mg/kg	-	290	-	-	-
ビタミンD3	IU/kg	900	800	1000	900	800
ビタミンB1	mg/kg	29.2	28.9	18.0	16.2	25.8
ビタミンB2	mg/kg	52.5	52.0	64.8	58.3	46.4
パントテン酸	mg/kg	156.5	155.1	60.3	63.2	138.7
ビタミンB6	mg/kg	81.7	80.9	29.7	44.7	72.4
ビタミンB12	mg/kg	0.15	0.15	0.19	0.17	0.13
ニコチン酸	mg/kg	520	515	201	181	461
ピオチン	mg/kg	3.31	3.28	1.90	3.35	2.94
葉酸	mg/kg	14.7	14.6	4.8	12.3	13.0
コリン	mg/kg	2200	2400	2100	3000	2900
代謝エネルギー	kcal/kg	3716	4030	2699	3046	3565

pHコントロール V2+低分子プロテイン

S/O-AFR

ドライ



Multifunction(マルチファンクション)シリーズの犬用pHコントロール V2+低分子プロテインは、下部尿路疾患(ストルバイト結石症およびシュウ酸カルシウム結石症)で食物アレルギーによる皮膚疾患・消化器疾患の犬に給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、弱酸性の尿となるようにミネラルなどの栄養バランスを調整し、マグネシウム含有量を制限しかつ食物アレルギーの原因となりにくい高消化性の加水分解大豆タンパクを使用しています。

成分	単位 /400kcal	代謝エネルギー … 372kcal/100g			
タンパク質	21.5g	カリウム	0.86g	EPA + DHA	388mg
脂肪	16.1g	リン	0.54g	L-カルニチン	—
食物繊維	7.4g	マグネシウム	0.04g	タウリン	0.17g
灰分	8.8g	鉄	17.1mg	アルギニン	1.53g
水分	10.2g	銅	1.61mg	ビタミンE	64.6mg
炭水化物	48.3g	亜鉛	23.8mg	ビタミンC	—
カルシウム	0.5g	ナトリウム	1.40g	ビタミンB群	92.37mg



原寸大

原材料

米、加水分解大豆タンパク(消化率90%以上)、動物性油脂、チコリーバルブ、植物性繊維、大豆油、魚油、フラクトオリゴ糖、脂肪酸塩、ルリチンオイル、アミノ酸類(タウリン、DL-メチオニン)、ゼオライト、ミネラル類(Cl、Na、K、Ca、P、Zn、Mn、Fe、Cu、I、Se)、ビタミン類(イノシトール、コリン、E、ナイアシン、パントテン酸カルシウム、B6、B2、B1、葉酸、A、ビオチン、D3、B12)、保存料(ソルビン酸カリウム)、酸化防止剤(BHA、没食子酸プロピル) ※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

この製品の特長

pHコントロール V2

尿量 健康的な尿量維持のために、ミネラルなどの栄養バランスを調整。

RSS 尿中のストルバイトやシュウ酸カルシウムの飽和度が低い健康的な尿のRSSを維持するように、ミネラルなどの栄養バランスを調整。

低分子プロテイン

皮膚のバリア機能 独自の複合ビタミン類とアミノ酸を配合し、健康を保つことで皮膚が本来持つバリア機能を維持。

加水分解タンパク 高消化性で食物アレルギーの原因となりにくい低分子ペプチド源として、加水分解大豆タンパクを使用。

この食事療法食の対象

- **下部尿路疾患** ● **尿路結石症(ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム)**
ストルバイト結石(リン酸アンモニウムマグネシウム)の構成成分であるマグネシウムの含有量を制限しています。ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム結石に配慮し、各ミネラル成分のバランスを調整することによって尿pHを弱酸性に維持するとともに、飲水量を確保して尿量の増加を促すことによって両結石の原RSS(相対的飽和度)が高ならないように設計されています。
- **細菌性膀胱炎(ストルバイト結晶尿の管理*)**
*適切な抗生物質治療に伴う
※中・高齢期の犬では、[犬用 pHコントロール V2+低分子プロテイン]を給与する前に心機能および腎機能をチェックすることが推奨されます。
※ヨーロッパにおける食事療法の規則*に基づき、給与開始から5~12週後に、継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。
- **追加情報**
・ストルバイト結石症や尿路感染時の食事管理には、5~12週間以上の給与が推奨されます。
・細菌感染を伴う場合には、結石消失後1か月間以上の継続給与が推奨されます。
・シュウ酸カルシウム結石は内科的に溶解できないため、外科的に除去する必要があります。
・シュウ酸カルシウム結石のための食事管理には、とくに尿を希釈することが重要なため、水分含有量の多いウェット製品(犬用 pHコントロール ウェットタイプ(缶/パウチ))が推奨されます。
- **除去食試験**
食物アレルギーの診断には、タンパク質の種類を限定した食事を与えてその反応を見る除去食試験と、アレルギーと疑われる食物を与えて反応を見る負荷試験を行います。本製品は、消化性が高く食物アレルギーの原因となりにくい加水分解大豆タンパクをタンパク源として使用しているため、除去食として使用できます。
- **食物アレルギーによる皮膚・消化器疾患/食事反応性腸症**
高消化性の低分子ペプチド源として加水分解大豆タンパクを使用しているため、食物アレルギーによる皮膚・消化器疾患に適しています。

- **食物不耐症**
特定の食物を摂取したときに症状が見られる病気のうち、抗体などの免疫が関与しないものを食物不耐症といいます。本製品は、食物不耐症の原因のひとつとなる乳糖を使用していません。
- **炎症性腸疾患(IBD)/ステロイド反応性腸症**
炎症性腸疾患(IBD)における食事性因子の関与に配慮し、加水分解したタンパク源を使用しています。
- **膵外分泌不全(EPI)(タンパク質による負荷を低減したい場合)**
タンパク源として消化性が高い加水分解タンパクを使用しているため、消化酵素が十分に分泌されない膵外分泌不全において、特にタンパク質による負荷を低減したい場合に適しています。
- **慢性の下痢**
慢性の下痢には、消化管への負担や刺激が少ない食事が推奨されます。本製品は加水分解大豆タンパクをはじめとする消化性の高い原材料を使用しています。またビフィズス菌や乳酸菌の栄養源としてフラクトオリゴ糖を配合し、これらの菌の代謝産物である短鎖脂肪酸(酪酸、酢酸、プロピオン酸)は消化管粘膜細胞への栄養源として、消化管の健康維持に貢献します。
- **抗菌剤反応性腸症**
小腸内の過剰な細菌は胆汁酸塩を脱結合し、ミセル形成障害とそれに続く脂肪吸収不良を起こします。この病態の食事療法としては高消化性の低脂肪食、また食物過敏症や食物アレルギーの可能性が否定できない場合は低アレルギー食が推奨されます。
- **外耳炎**
- **大腸炎**
※ヨーロッパにおける食事療法の規則*に基づき、給与開始から3~8週後に、継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。
- **心疾患**
尿量を確保するために必要なナトリウム量が心疾患のリスクとなるおそれがあります。
- **尿酸化剤使用時**
- **肺炎** 高脂肪の食事は推奨されません。
- **高脂血症** 高脂肪の食事は推奨されません。

使用が推奨されない病態等

- **妊娠/授乳期、成長期**
タンパク質、カルシウム、リンなどが不足するため推奨されません。
- **慢性腎臓病、代謝性アシドーシス**
尿を酸性化するよう栄養学的に設計されているため、代謝性アシドーシスを助長するおそれがあります。

1日の給与量の目安

1カップ=200cc

成犬の体重 (kg)	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	30	40
標準	50g 0.7カップ	85g 1.1カップ	115g 1.6カップ	140g 1.9カップ	165g 2.2カップ	190g 2.6カップ	215g 2.9カップ	235g 3.2カップ	260g 3.5カップ	280g 3.8カップ	380g 5.1カップ	470g 6.4カップ
調整範囲	最大	55g 0.7カップ	95g 1.3カップ	130g 1.8カップ	160g 2.2カップ	190g 2.6カップ	215g 2.9カップ	245g 3.3カップ	270g 3.6カップ	295g 4.0カップ	320g 4.3カップ	353g 7.2カップ
	最小	45g 0.6カップ	70g 0.9カップ	100g 1.4カップ	120g 1.6カップ	145g 2.0カップ	165g 2.2カップ	185g 2.5カップ	205g 2.8カップ	225g 3.0カップ	240g 3.2カップ	330g 4.5カップ

ここに表示されている給与量は使用開始時の目安です。個体差や活動量に応じて調整してください。

腎臓サポート+低分子プロテイン

GFR-AFR

ドライ

VETERINARY EXCLUSIVE



Multifunction(マルチファンクション)シリーズの犬用腎臓サポート+低分子プロテインは、慢性腎臓病で食物アレルギーによる皮膚疾患・消化器疾患の犬に与えることを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、リンの含有量を制限し、食物アレルギーの原因となりにくい高消化性の加水分解大豆タンパクを使用しています。

成分 単位/400kcal 代謝エネルギー・・・403kcal/100g

タンパク質	13.9g	カリウム	0.60g	EPA + DHA	496mg
脂肪	18.9g	リン	0.16g	L-カルニチン	—
食物繊維	6.7g	マグネシウム	0.06g	タウリン	0.21g
灰分	4.0g	鉄	12.5mg	アルギニン	0.86g
水分	9.4g	銅	1.49mg	ビタミンE	62.5mg
炭水化物	50.7g	亜鉛	21.3mg	ビタミンC	28.8mg
カルシウム	0.3g	ナトリウム	0.35g	ビタミンB群	84.38mg



規格: 1kg・3kg



原寸大

原材料

米、動物性油脂、加水分解大豆タンパク(消化率90%以上)、チコリーバルブ、魚油(EPA/DHA源)、大豆油、植物性繊維、フラクトオリゴ糖、脂肪酸塩、ルリチンオイル、マリーゴールドエキス(ルテイン源)、アミノ酸類(L-チロシン、L-リジン、タウリン、DL-メチオニン、L-トリプトファン)、ゼオライト、ミネラル類(Cl、K、Ca、Na、Zn、Mg、Mn、Fe、Cu、I、Se)、ビタミン類(コリン、イノシトール、E、ナイアシン、C、パントテン酸カルシウム、B6、B2、B1、葉酸、A、ビオチン、D3、B12)、保存料(ソルビン酸カリウム)、酸化防止剤(BHA、没食子酸プロピル)

*調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

この製品の特長

腎臓サポート



慢性腎臓病の療法食として設計。ω3系不飽和脂肪酸(EPA、DHA)複数の抗酸化物質を含み、リンの含有量を0.16%に制限*。

*標準的な自社成犬用フードと比較し、約80%減。



慢性腎臓病の療法食として、腎臓病に伴う尿毒症やタンパク尿に配慮し、高消化性のタンパク質を適量配合。

低分子プロテイン



独自の複合ビタミン類とアミノ酸を配合し、健康を保つことで皮膚が本来持つバリア機能を維持。



高消化性で食物アレルギーの原因となりにくい低分子ペプチド源として、加水分解大豆タンパクを使用。

この食事療法食の対象

- **慢性腎臓病**
慢性腎臓病に配慮してリン含有量を制限し、窒素性老廃物のもととなるタンパク質、ω3系不飽和脂肪酸、ビタミンB含有量を調整しています。さらに慢性腎臓病に伴う体液貯留に配慮してナトリウム含有量を調整しています。
- **尿酸アンモニウム結石症およびシスチン結石症**
尿酸アンモニウム結石およびシスチン結石は酸性尿で形成されやすい傾向があります。本製品給与時の尿pHは中性〜アルカリ性であるため、これらの結石症の際の食事としてご利用いただけます。
- **慢性腎臓病に伴う心疾患**
*継続して使用する場合は定期的な診察を奨励しています。
- **除去食試験**
食物アレルギーの診断には、タンパク質の種類を限定した食事を与えてその反応を見る除去食試験と、アレルゲンと疑われる食物を与えて反応を見る負荷試験を行います。本製品は、消化性が高く食物アレルギーの原因となりにくい加水分解大豆タンパクをタンパク源として使用しているため、除去食として使用できます。
- **食物アレルギーによる皮膚・消化器疾患/食事反応性腸症**
高消化性の低分子ペプチド源として加水分解大豆タンパクを使用しているため、食物アレルギーによる皮膚・消化器疾患に適しています。
- **食物不耐症**
特定の食物を摂取したときに症状が見られる病気のうち、抗体などの免疫が関与しないものを食物不耐症といいます。本製品は、食物不耐症の原因のひとつとなる乳糖を使用しません。

- **炎症性腸疾患(IBD)/ステロイド反応性腸症**
炎症性腸疾患(IBD)における食事性因子の関与に配慮し、加水分解したタンパク源を使用しています。
- **尿外分泌不全(EPI)(タンパク質による負荷を低減したい場合)**
タンパク源として消化性が高い加水分解タンパクを使用しているため、消化酵素が充分に分泌されない尿外分泌不全において、特にタンパク質による負荷を低減したい場合に適しています。
- **慢性の下痢**
慢性の下痢には、消化管への負担や刺激が少ない食事が推奨されます。本製品は加水分解大豆タンパクをはじめとする消化性の高い原材料を使用しています。またビフィズス菌や乳酸菌の栄養源としてフラクトオリゴ糖を配合し、これらの菌の代謝産物である短鎖脂肪酸(酪酸、酢酸、プロピオン酸)は消化管粘膜細胞への栄養源として、消化管の健康維持に貢献します。
- **抗菌剤反応性腸症**
小腸内の過剰な細菌は胆汁酸塩を脱抱合し、ミセル形成障害とそれに続く脂肪吸収不良を引き起こします。この病態の食事療法としては高消化性の低脂肪食、また食物過敏症や食物アレルギーの可能性が否定できない場合は低アレルゲン食が推奨されます。
- **外耳炎**
- **大腸炎**
- **ヨーロッパにおける食事療法の規則*に基づき、給与開始から3~8週後に、継続して使用する場合は定期的な診察を奨励しています。**

使用が推奨されない病態等

- **妊娠/授乳期、成長期**
タンパク質、カルシウム、リンなどが不足するため推奨されません。
- **膵炎**
高脂肪の食事は推奨されません。
- **高脂血症**
高脂肪の食事は推奨されません。

1日の給与量の目安

1カップ=200cc

成犬の体重 (kg)	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	30	40
標準	45g 0.6カップ	75g 0.9カップ	105g 1.3カップ	130g 1.6カップ	155g 1.9カップ	175g 2.2カップ	200g 2.5カップ	220g 2.8カップ	240g 3.0カップ	260g 3.3カップ	350g 4.4カップ	435g 5.4カップ
調整範囲	最大	50g 0.6カップ	90g 1.1カップ	120g 1.5カップ	150g 1.9カップ	175g 2.2カップ	200g 2.5カップ	250g 2.8カップ	270g 3.4カップ	295g 3.7カップ	400g 5.0カップ	495g 6.2カップ
	最小	40g 0.5カップ	65g 0.8カップ	90g 1.1カップ	110g 1.4カップ	135g 1.7カップ	150g 1.9カップ	170g 2.1カップ	190g 2.4カップ	205g 2.6カップ	300g 3.8カップ	375g 4.7カップ

ここに表示されている給与量は使用開始時の目安です。個体差や活動量に応じて調整してください。

pHコントロール V2+満腹感サポート

S/O-Kcal Control

ドライ



Multifunction(マルチファンクション)シリーズの犬用pHコントロール V2+満腹感サポートは、下部尿路疾患（ストルバイト結石症およびシュウ酸カルシウム結石症）で減量を必要とする犬に給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、弱酸性の尿となるようにミネラルなどの栄養バランスを調整し、マグネシウム含有量を制限しかつ低カロリーに調整しています。

成分	単位 / 400kcal	代謝エネルギー … 270kcal/100g		
タンパク質	44.5g	カリウム	1.19g	EPA + DHA 430mg
脂肪	14.1g	リン	1.04g	L-カルニチン 44.5mg
食物繊維	39.6g	マグネシウム	0.09g	タウリン 0.07g
灰分	11.0g	鉄	18.4mg	アルギニン 2.22g
水分	14.1g	銅	2.22mg	ビタミンE 118.6mg
炭水化物	39.9g	亜鉛	27.6mg	ビタミンC —
カルシウム	1.3g	ナトリウム	1.41g	ビタミンB群 56.37mg



原材料

肉類(鶏、七面鳥)、超高消化性小麦タンパク(消化率90%以上)、植物性繊維、タピオカ、小麦、加水分解タンパク(鶏、七面鳥)、チコリーバルブ、コーン、動物性油脂、コーングルテン、魚油、サイリウム、脂肪酸塩、フラクトオリゴ糖、大豆油、加水分解甲殻類(グルコサミン源)、加水分解軟骨(コンドロイチン硫酸源)、セルロース、アミノ酸類(DL-メチオニン、L-リジン、L-カルニチン)、ミネラル類(Cl、Na、K、Ca、P、Zn、Mn、Fe、Cu、I、Se)、ビタミン類(A、コリン、D₃、E、ナイアシン、B₂、パントテン酸カルシウム、B₁、B₆、葉酸、ビオチン、B₁₂)、保存料(ソルビン酸カリウム)、酸化防止剤(BHA、没食子酸プロピル) ※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

この製品の特長

pHコントロール V2		満腹感サポート	
尿量	健康的な尿量維持のために、ミネラルなどの栄養バランスを調整。	RSS	尿中のストルバイトやシュウ酸カルシウムの飽和度が低い健康的な尿のRSSを維持するように、ミネラルなどの栄養バランスを調整。
高タンパク	減量時にリーノボディマス(除脂肪体重)を維持するため、タンパク質含有量を44.5g/400kcalに調整*。	満腹感	満腹感を持続させるために複数の食物繊維を独自に配合。

*標準的な自社成犬用フードと比較し、約63%増。

この食事療法食の対象

- **下部尿路疾患 ● 尿路結石症(ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム)**
ストルバイト結石(リン酸アンモニウムマグネシウム)の構成成分であるマグネシウムの含有量を制限しています。ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム両結石に配慮し、各ミネラル成分のバランスを調整することによって尿pHを弱酸性に維持するとともに、飲水量を確保して尿量の増加を促すことによって両結石の尿RSS(相対的過飽和度)が高くなるように設計されています。
- **細菌性膀胱炎(ストルバイト結晶尿の管理*)**
*適切な抗生物質治療に伴う
※中・高齢期の犬では、[犬用 pHコントロール V2+満腹感サポート]を給与する前に心機能および腎機能をチェックすることが推奨されます。
※ヨーロッパにおける食事療法の規則*に基づき、給与開始から5〜12週後に、継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。
- **追加情報**
・ストルバイト結石症や尿路感染時の食事管理には、5〜12週間以上の給与が推奨されます。
・細菌感染を伴う場合には、結石消失後1か月間以上の継続給与が推奨されます。
・シュウ酸カルシウム結石は内服的に溶解できないため、外科的に除去する必要があります。
・シュウ酸カルシウム結石のための食事管理には、とくに尿を希釈することが重要なため、水分含有量の多いウェット製品[犬用 pHコントロール ウェットタイプ(缶パウチ)]が推奨されます。
- **肥満時の減量 ● 体重維持**
通常与えている食事の量を減らす方法による減量では、タンパク質やビタミン・ミネラルなどの栄養素が不足するおそれがあります。本製品は摂取カロリーを制限した場合でも必要な栄養素が十分に摂取できるように調整されています。また満腹感を得られるように高タンパク質・高食物繊維に設計し、さらに低カロリー密度にする(かさを増やす)ことによって給与量も確保し、減量中の犬やペットオーナー様のストレスに配慮しています。
- **糖尿病(過剰体重の場合)**
可溶性食物繊維と不溶性食物繊維のバランスを調整し、食事中の糖質を包み込むことで糖の吸収を緩やかにします。
- **関節疾患(減量によって改善が期待される)**
関節疾患は、肥満によって悪化するリスクが高くなるという報告があります。
- **高脂血症**
脂肪を制限した食事が推奨されます。さらに、食物繊維が消化管内のコレステロールを吸着して糞便中に排泄することが期待できます。
- **一過性の下痢(糞便の状態を整えたい場合)**
不溶性食物繊維が余分な水分を吸収して糞便の形を整え、可溶性食物繊維由来の短鎖脂肪酸が腸管粘膜細胞に栄養を供給します。
※継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。
※成犬の栄養要求を満たしています。

使用が推奨されない病態等

- **妊娠/授乳期、成長期**
カルシウム、リンなどが不足するため推奨されません。
- **慢性腎臓病、代謝性アシドーシス**
尿を酸性化するよう栄養学的に設計されているため、代謝性アシドーシスを助長するおそれがあります。
- **心疾患**
尿量を確保するために必要なナトリウム量が心疾患のリスクとなるおそれがあります。
- **尿酸化剤使用時**
- **肺炎**
高脂肪の食事は推奨されません。
- **エネルギー増強を必要とする場合**
- **器質的要因による便秘や腸閉塞、慢性の大腸炎など**
食物繊維や糞便量の増加が悪化要因となる場合があります。

1日の給与量の目安

1カップ=200cc

成犬の目標体重 (kg)	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	30	40
プログラム 1 重度の体重過多 30%以上 ^(※1)	45g 0.6カップ	75g 1.1カップ	100g 1.4カップ	125g 1.8カップ	145g 2.1カップ	165g 2.4カップ	190g 2.7カップ	205g 2.9カップ	225g 3.2カップ	245g 3.5カップ	330g 4.7カップ	415g 5.9カップ
プログラム 2 軽度の体重過多 15%以上30%未満	35g 0.5カップ	65g 0.9カップ	85g 1.2カップ	105g 1.5カップ	125g 1.8カップ	145g 2.1カップ	160g 2.3カップ	180g 2.6カップ	195g 2.8カップ	210g 3.0カップ	285g 4.1カップ	355g 5.1カップ
減量後の体重維持 ^(※2)	40g 0.6カップ	70g 1.0カップ	95g 1.4カップ	115g 1.6カップ	140g 2.0カップ	160g 2.3カップ	175g 2.5カップ	195g 2.8カップ	215g 3.1カップ	230g 3.3カップ	315g 4.5カップ	390g 5.6カップ
減量以外の適応	70g 1.0カップ	115g 1.6カップ	155g 2.2カップ	195g 2.8カップ	230g 3.3カップ	265g 3.8カップ	295g 4.2カップ	325g 4.6カップ	355g 5.1カップ	385g 5.5カップ	520g 7.4カップ	650g 9.3カップ

目標体重を設定し、体重過多の程度に応じて給与量を設定します。理想的な減量スピードは、1週間に体重の1〜3%です。
(※1) 体重減少が認められない場合はプログラム1からプログラム2へ移行してください。
ここに表示されている給与量は使用開始時の目安です。個体差や活動量に応じて調整してください。
(※2) 「減量後の体重維持」は新たな知見に基づいた給与量です(参考文献: Low-maintenance energy requirements of obese dogs after weight loss)。
また、この給与量は減量プログラム終了後の給与開始時の目安です。定期的に体重を測定して、給与量を調整してください。

pHコントロール+満腹感サポート

S/O-Kcal Control

ドライ



Multifunction(マルチファンクション)シリーズの猫用pHコントロール+満腹感サポートは、下部尿路疾患(ストルバイト結石症およびシュウ酸カルシウム結石症)で減量を必要とする猫に給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、弱酸性の尿となるようにミネラルなどの栄養バランスを調整し、マグネシウム含有量を制限しかつ低カロリーに調整しています。

成分	単位 /400kcal	代謝エネルギー・・・305kcal/100g			
タンパク質	44.6g	カリウム	1.31g	EPA + DHA	184mg
脂肪	11.8g	リン	1.51g	L-カルニチン	26.3mg
食物繊維	30.9g	マグネシウム	0.09g	タウリン	0.34g
灰分	12.6g	鉄	20.5mg	アルギニン	2.31g
水分	7.2g	銅	1.97mg	ビタミンE	93.2mg
炭水化物	36.6g	亜鉛	20.6mg	ビタミンC	—
カルシウム	1.7g	ナトリウム	1.44g	ビタミンB群	49.75mg



原寸大

原材料

肉類(鶏、七面鳥)、植物性繊維、タピオカ、超高消化性小麦タンパク(消化率90%以上)、コーングルテン、小麦粉、加水分解タンパク(鶏、七面鳥)、動物性油脂、チコリーバルブ、魚油、サイリウム、加水分解甲殻類(グルコサミン源)、加水分解軟骨(コンドロイチン硫酸源)、アミノ酸類(DL-メチオニン、タウリン、L-カルニチン)、ミネラル類(Cl、Na、K、P、Ca、Zn、Mn、Fe、Cu、I、Se)、ビタミン類(A、コリン、D₃、E、ナイアシン、パントテン酸カルシウム、B₂、B₆、B₁、葉酸、ピオチン、B₁₂)、酸化防止剤(BHA、没食子酸プロピル)

※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

この製品の特長

pHコントロール



健康的な尿量維持のために、ミネラルなどの栄養バランスを調整。



尿中のストルバイトやシュウ酸カルシウムの飽和度が低い健康的な尿のRSSを維持するように、ミネラルなどの栄養バランスを調整。

満腹感サポート



減量時にリーノボディマス(除脂肪体重)を維持するため、タンパク質含有量を44.6g/400kcalに調整。
※標準的な自社成猫用フードと比較し、約35%増。



満腹感を持続させるために複数の食物繊維を独自に配合。

この食事療法食の対象

- **下部尿路疾患** ● **尿路結石症(ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム)**
ストルバイト結石(リン酸アンモニウムマグネシウム)の構成成分であるマグネシウムの含有量を制限しています。ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム両結石に配慮し、各ミネラル成分のバランスを調整することによって尿pHを弱酸性に維持するとともに、飲水量を確保して尿量の増加を促すことによって両結石の尿RSS(相対的飽和度)が高くなるように設計されています。
- **特発性膀胱炎**
特発性膀胱炎に配慮し、尿量を増加させて尿を希釈するとともに、EPA、DHAなどを配合しています。
※高齢期の猫では、【猫用 pHコントロール+満腹感サポート】を給与する前に心機能および腎機能をチェックすることが推奨されます。
※ヨーロッパにおける食事療法の規則*に基づき、給与開始から5~12週後に、継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。
- **追加情報**
・ストルバイト結石症や尿路感染時の食事管理には、5~12週間以上の給与が推奨されます。
・シュウ酸カルシウム結石は内科的に溶解できないため、外科的に除去する必要があります。
・シュウ酸カルシウム結石のための食事管理には、とくに尿を希釈することが重要なため、水分

含有量の多いウェット製品【猫用 pHコントロール ウェットタイプ(パウチ)】が推奨されます。

- **肥満時の減量** ● **体重維持**
通常与えている食事の量を減らす方法による減量では、タンパク質やビタミン・ミネラルなどの栄養素が不足するおそれがあります。本製品は摂取カロリーを制限した場合でも必要な栄養素が十分に摂取できるように調整されています。また満腹感を得られるように高タンパク質・高食物繊維に設計し、さらに低カロリー密度にする(かさを増やす)ことによって給与量も確保し、減量中の猫やペットオーナー様のストレスに配慮しています。
- **関節疾患(減量によって改善が期待される)**
関節疾患は、肥満によって悪化するリスクが高くなるという報告があります。
- **糖尿病(過剰体重の場合)**
可溶性食物繊維と不溶性食物繊維のバランスを調整し、食事中の糖質を包み込むことで糖の吸収を緩やかにします。肥満はインスリン抵抗性の一因となります。
※継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。
※成猫の栄養要求を満たしています。

使用が推奨されない病態等

- **妊娠/授乳期、成長期**
マグネシウムが不足するため推奨されません。
- **慢性腎臓病、代謝性アシドーシス**
尿を酸性化するよう栄養学的に設計されているため、代謝性アシドーシスを助長するおそれがあります。

- **心疾患**
尿量を確保するために必要なナトリウム量が心疾患のリスクとなるおそれがあります。
- **高血圧**
- **尿酸性化剤使用時**
- **エネルギー増強を必要とする場合**

1日の給与量の目安

1カップ=200cc

成猫の目標体重 (kg)	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8
プログラム 1 重度の体重過多 ^(※1) 30%以上	40g 0.6カップ	40g 0.6カップ	45g 0.7カップ	50g 0.7カップ	55g 0.8カップ	60g 0.9カップ	60g 0.9カップ	65g 1.0カップ	70g 1.0カップ	75g 1.1カップ	75g 1.1カップ
プログラム 2 軽度の体重過多 15%以上30%未満	30g 0.4カップ	35g 0.5カップ	35g 0.5カップ	40g 0.6カップ	45g 0.7カップ	45g 0.7カップ	50g 0.7カップ	50g 0.7カップ	55g 0.8カップ	60g 0.9カップ	60g 0.9カップ
減量後の体重維持 ^(※2)	40g 0.6カップ	45g 0.7カップ	50g 0.7カップ	55g 0.8カップ	60g 0.9カップ	60g 0.9カップ	65g 1.0カップ	70g 1.0カップ	75g 1.1カップ	75g 1.1カップ	80g 1.2カップ
減量以外の適応	55g 0.8カップ	60g 0.9カップ	70g 1.0カップ	75g 1.1カップ	80g 1.2カップ	85g 1.3カップ	90g 1.3カップ	95g 1.4カップ	100g 1.5カップ	105g 1.5カップ	110g 1.6カップ

目標体重を設定し、体重過多の程度に応じて給与量を設定します。理想的な減量スピードは、1週間に体重の0.5~2%です。

(※1) 体重減少が認められない場合はプログラム1からプログラム2へ移行してください。

ここに表示されている給与量は使用開始時の目安です。個体差や活動量に応じて調整してください。

(※2) 「減量後の体重維持」は新たな知見に基づいた給与量です(参考文献: Weight loss and post weight loss maintenance energy requirements of obese colony cats. Proceedings 21st ECVIM Congress)。また、この給与量は減量プログラム終了後の給与開始時の目安です。定期的な体重を測定して、給与量を調整してください。

pHコントロール+CLT

S/O-Biopeptide

ドライ

VETERINARY EXCLUSIVE



Multifunction(マルチファンクション)シリーズの猫用pHコントロール+CLTは、下部尿路疾患(特発性膀胱炎、ストルバイト結石症およびシュウ酸カルシウム結石症)の猫に給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、弱酸性の尿となるようにミネラルなどの栄養バランスを調整し、マグネシウム含有量を制限しています。また、ストレス刺激の多い生活に配慮して、加水分解ミルクタンパク(加水分解アルファS1トリプシンカゼイン)とL-トリプトファンを配合しています。

成分 単位 /400kcal 代謝エネルギー … 357kcal/100g

タンパク質	38.1g	カリウム	0.90g	EPA + DHA	752mg
脂肪	12.3g	リン	1.10g	L-カルニチン	22.4mg
食物繊維	14.6g	マグネシウム	0.08g	タウリン	0.25g
灰分	10.2g	鉄	15.1mg	アルギニン	1.94g
水分	6.2g	銅	1.68mg	ビタミンE	67.3mg
炭水化物	39.1g	亜鉛	19.2mg	ビタミンC	—
カルシウム	1.2g	ナトリウム	1.29g	ビタミンB群	85.35mg



規格:500g・2kg

原寸大

原材料

肉類(鶏、七面鳥)、米、超高消化性小麦タンパク(消化率90%以上)、コーン、小麦、植物性繊維、加水分解動物性タンパク、コーングルテン、チコリーバルブ、魚油、動物性油脂、フラクトオリゴ糖、サイリウム、大豆油、加水分解ミルクタンパク(加水分解アルファS1トリプシンカゼイン)、マリーゴールドエキス(ルテイン源)、アミノ酸類(DL-メチオニン、タウリン、L-トリプトファン、L-カルニチン)、ミネラル類(Cl、Na、Ca、K、P、Zn、Mn、Fe、Cu、I、Se)、ビタミン類(A、コリン、D3、イノシトール、E、ナイアシン、パントテン酸カルシウム、B12、B6、B2、B1、葉酸、ビオチン)、酸化防止剤(BHA、没食子酸プロピル)

※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

この製品の特長

pHコントロール



健康的な尿量維持のために、ミネラルなどの栄養バランスを調整。



尿中のストルバイトの飽和度が高くない弱酸性の尿を維持するように、ミネラルなどの栄養バランスを調整。

CLT



体重過多は猫下部尿路疾患の原因となる可能性があるため、理想的な体重を維持するためにカロリー密度を低く調整(3565kcal/kg)*。*標準的な自社成猫用フードと比較し、約10%減。



特発性膀胱炎の食事療法食として加水分解ミルクタンパク(加水分解アルファS1トリプシンカゼイン)を配合し、L-トリプトファンの含有量を調整しています。

この食事療法食の対象

● 下部尿路疾患 ● 尿路結石症(ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム)

ストルバイト結石(リン酸アンモニウムマグネシウム)の構成成分であるマグネシウムの含有量を制限しています。ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム両結石に配慮し、各ミネラル成分のバランスを調整することによって尿pHを弱酸性に維持するとともに、飲水量を確保して尿量の増加を促すことによって両結石の尿RSS(相対的過飽和度)が高くないように設計されています。

※高齢期の猫では、[猫用 pHコントロール+CLT]を給与する前に心機能および腎機能をチェックすることが推奨されます。

● 下部尿路疾患で肥満傾向がある場合

下部尿路結石症に加え肥満傾向にも配慮し、カロリー含有量を低く調整しています。

● 特発性膀胱炎

特発性膀胱炎に配慮し、尿量を増加させて尿を希釈するとともに、EPA、DHAなどを

配合しています。また、ストレス刺激の多い生活に配慮して、加水分解ミルクタンパク(加水分解アルファS1トリプシンカゼイン)とL-トリプトファンを配合しています。

● 追加情報

- ストルバイト結石症や尿路感染時の食事管理には、5~12週間以上の給与が推奨されます。
- シュウ酸カルシウム結石は内科的に溶解できないため、外科的に除去する必要があります。
- シュウ酸カルシウム結石のための食事管理には、とくに尿を希釈することが重要なため、水分含有量の多いウェット製品[猫用 pHコントロール ウェットタイプ(パウチ)]が推奨されます。

※ヨーロッパにおける食事療法の規則*に基づき、給与開始から5~12週後に、継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。

※成猫の栄養要求を満たしています。

使用が推奨されない病態等

● 妊娠/授乳期、成長期

マグネシウムが不足するため推奨されません。

● 慢性腎臓病、代謝性アシドーシス

尿を酸性化するよう栄養学的に設計されているため、代謝性アシドーシスを助長するおそれがあります。

● 心疾患

尿量を確保するために必要なナトリウム量が心疾患のリスクとなるおそれがあります。

● 高血圧

● 尿酸化学剤使用時

1日の給与量の目安

1カップ=200cc

成猫の体重 (kg)	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8
標準	50g 0.6カップ	55g 0.6カップ	60g 0.7カップ	65g 0.8カップ	70g 0.8カップ	75g 0.9カップ	80g 0.9カップ	80g 0.9カップ	85g 1.0カップ	90g 1.1カップ	95g 1.1カップ
調整範囲	最大	55g 0.6カップ	65g 0.8カップ	70g 0.8カップ	75g 0.9カップ	80g 0.9カップ	90g 1.1カップ	95g 1.1カップ	100g 1.2カップ	105g 1.2カップ	115g 1.4カップ
	最小	40g 0.5カップ	40g 0.5カップ	45g 0.5カップ	50g 0.6カップ	55g 0.6カップ	60g 0.7カップ	60g 0.7カップ	65g 0.8カップ	70g 0.8カップ	75g 0.9カップ

ここに表示されている給与量は使用開始時の目安です。個体差や活動量に応じて調整してください。